- ▶ 佐賀県は、PAZ内の関係市町、佐賀県現地機関のほか、PAZ内の放射線防護対策施設において、避難誘導や避難行動支援などを行う要員のための個人線量計等の放射線防護資機材の備蓄を実施。
- ▶ 緊急時には、避難誘導者等が、これらの放射線防護資機材を用いて活動を実施。
- ▶ 平時にはこれらの使用方法に関する訓練・研修を定期的を実施。

個人線量計

サバイベーター

PAZ内の関係市町、佐賀県現地機関
防災業務従事者向けに備蓄を実施

放射線防護対策施設
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施

備蓄地点	対象施設
● PAZ内の関係市町、佐賀県現地機関	6
● 放射線防護対策施設	2
合計	8

(※) 玄海園及び宝寿荘の2施設は、放射線防護対策措置済

- ▶ 佐賀県では、UPZ内住民の一時移転等において住民搬送を担う機関には、放射線防護資機材備蓄拠点や緊急時に設置する物資集積拠点（一時集結拠点）で放射線防護資機材を配布。
- ▶ 平時には放射線防護資機材等の使用方法に関する訓練・研修を定期的を実施。
- ▶ 放射線防護資機材備蓄拠点や物資集積拠点（一時集結拠点）では、放射線防護資機材の使用方法や、それまでのモニタリング結果等により、避難搬送による被ばく線量が積算1mSvを十分に下回ることを説明。

(凡例)
● : 放射線防護資機材備蓄拠点 ● : 物資集積拠点 (一時集結拠点)

<住民搬送を担う機関に対する放射線防護資機材の配布体制>

※1 物資集積拠点（一時集結拠点）は、生活物資等の物資集積拠点（一時集結拠点）と同じ場所に設置

- ▶ 長崎県では、UPZ内住民の一時移転等に備え、住民搬送を担うUPZ内の機関に、事前に放射線防護資機材を配布。また、UPZ外の機関には、緊急時に設置する一時集結拠点において放射線防護資機材を配布。
- ▶ 平時にはこれらの使用方法に関する訓練・研修を定期的実施。
- ▶ 一時集結拠点では、放射線防護資機材の使用手法や、それまでのモニタリング結果等により、避難搬送による被ばく線量が積算1mSvを十分に下回ることを説明。

<住民搬送を担う機関に対する放射線防護資機材の配布体制>

※1 UPZ内の住民搬送を担う機関には事前に配布
※2 一時集結拠点は、生活物資等の一時集結拠点と同じ場所に設置

- ▶ 福岡県では、UPZ内住民の一時移転等に備え、住民搬送を担うUPZ内の機関に、事前に放射線防護資機材を配布。また、UPZ外の機関には、緊急時に設置する一時集結拠点において放射線防護資機材を配布。
- ▶ 平時にはこれらの使用方法に関する訓練・研修を定期的実施。
- ▶ 一時集結拠点では、放射線防護資機材の使用手法や、それまでのモニタリング結果等により、避難搬送による被ばく線量が積算1mSvを十分に下回ることを説明。

<住民搬送を担う機関に対する放射線防護資機材の配布体制>

※1 UPZ内の住民搬送を担う機関には事前に配布
※2 一時集結拠点は、生活物資等の一時集結拠点と同じ場所に設置